



2019/6/22,23

豊橋アーティスト・イン・レジデンス『ダンス・レジデンス 2019』

振子びじんダンスワークショップ 「からだでうごく / からだをうごく / からだがうごく」

2019年度滞在アーティストであるダンサー・振付家の振子びじんによるダンスワークショップを開催します。振子は、舞踏で培われた身体をもとに、ダンスだけでなく演劇などのジャンルで活躍しています。中学生以上の方なら、ダンスや演劇の経験は不問です。皆様のご参加をお待ちしております。

ダンサーや役者だけではなく、舞台経験のない人も混ぜて行う稽古から生まれたエクササイズを使ってワークショップを行います。吸った息が吐く息に変わる境目や、右足を踏み出した次に左足の一步がはじまるきっかけを気にしながら、自分の体に起こる動きを観察する→外側から与えられた振付を動く→踊る！ことを目指します。踊りへの欲求がある人、踊ることへの恥じらいがある人ならどなたでも。

振子びじん

◆ 日 程： 2019年6月22日[土] 14:00～17:00 @創造活動室B
6月23日[日] 14:00～17:00 @創造活動室A

※2日間連続受講推奨。ただし、両日参加が難しい場合は22日(土)のみでも可能です。

- ◆ 参加費： 1,000円
- ◆ 対象： 中学生以上、演劇・ダンス等経験不問
- ◆ 募集人数： 15名程度(先着順)
- ◆ 締切： 6月15日[土]
- ◆ 申込方法： [オンライン] 劇場ホームページ申込フォームより必要事項を記入してお申込みください。
[窓口・FAX] 参加申込書に必要事項をご記入の上、プラット1階窓口
または FAX(0532-55-8192) へお申し込みください。



photo:Masanobu Nishino

[講師] 振子びじん Pijin Neji

2004年まで大駱駝艦に所属し、鷹赤兒に師事する。舞踏で培われた身体を元に、自身の体に微視的なアプローチをしたソロダンスや、ダンサーの体を物質的に扱った振付作品を発表する。2011年、横浜ダンスコレクションEX審査員賞、フェスティバル/トーキョー公募プログラムF/Tアワード受賞。京都在住。生活にダンスの杖を打ち込むべく“ダンサーズ”を主催し、定期稽古を行う。

振子びじん 滞在制作について&無料イベント

【日 程】2019年6月18日(火)～6月30日(日)

【活動場所】穂の国とよはし芸術劇場PLAT 創造活動室A・B

【滞在アーティスト】

振子びじん、田中みゆき、大崎清夏

【活動内容】

「音で観るダンスのワークインプログレス」創作活動のため

2019年8月31日(土)KAAT神奈川芸術劇場にて上演予定

↓以下のイベントは無料です。詳細は劇場ホームページまで！↓

◇稽古場公開 創作過程や稽古の様子をご覧いただけます。

6月29日[土] 15:00～17:00@創造活動室A ※事前申込不要

◇作品試演会(成果発表会) 作品の観劇と体験と、トークを行います。

6月30日[日] 15:00～16:30@創造活動室A

※劇場ホームページ・プラットチケットセンター電話・窓口(0532-39-3090)にて
要事前申込。当日余裕のある場合は当日参加可。

[問合せ] 穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 〒440-0887 愛知県豊橋市西小田原町 123 番地 TEL 0532-39-8810 (9:00～22:00、休館日を除く)

[主 催] 豊橋市、公益財団法人豊橋文化振興財団

※本事業は、「アートによる魅力発信事業 豊橋アーティスト・イン・レジデンス 2019」において実施されています。

穂の国とよはし芸術劇場PLAT<ダンス・レジデンス>とは…

「ダンス・レジデンス」とは、国内外で活躍するアーティストに新しい作品創造のための稽古場と滞り場所を提供し、アーティストへの支援・育成をおこなうとともに、ワークショップ・試演会等を開催し、市民とアーティストの交流の機会を設け、舞踊や身体表現を身近に体験していただくプログラムとして、2017年より開始しました。

申込書

振子びじんダンスワークショップ

「からだでうごく / からだをうごく / からだがうごく」

ふりがな

名前

性別

男性・女性

年齢 / 学年

職業 / 学校名・学年

住所 〒

電話番号（自宅 / 携帯電話）

（自宅）

（携帯）

MAIL（PC / 携帯）

（PC）

（携帯）

応募動機

演劇・ダンス等の経歴

FAX送付先：0532-55-8192

※記載された個人情報については（公財）豊橋文化振興財団が厳重に管理し、本事業以外に使用することはありません。